

東芝テック(株)

東芝テック(株)は「モノ創りへのこだわりと挑戦 ―いつでもどこでもお客さまとともに」をスローガンとして、お客さまにとっての価値創造を原点に技術に立脚して発想し、社会に貢献できるバランスのとれたグローバル企業となることを目標としています。

いつでもどこでも、あらゆる情報の利用が可能な“ユビキタス情報社会”が実現しつつあり、当社が担当する流通情報システムや画像情報通信システムにおいても、お客さまのニーズが変化してきています。流通システムでは、急速に普及している多様な決済方法に対応した機器やシステム、ブロードバンド時代におけるより効率的な店舗運営や物流の実現が求められています。画像情報通信システムでは、ドキュメントを中心としたオフィス業務のやり方がモバイル化やインターネット化によって変化するなかで、使いやすさと機能、効率の向上が求められています。また、e-文書法や個人情報保護法などの法令への対応として、セキュリティ機能の向上が強く望まれています。

このたび、これらの変化に応えるため、POS (Point Of Sales) ターミナル“WILLPOS™ シリーズ”、デジタル複合機2機種、産業印刷用高速インクジェットヘッド、及びドキュメントビューア“e-BRIDGE Viewer”を商品化しました。

技術本部長 麻田 治男

### ● POS ターミナル WILLPOS™ ST-7000/M-7000/ST-700



共通化設計技術により、POS ターミナル“WILLPOS™”シリーズST-7000, M-7000, 及びST-700の3機種を開発した。

メンテナンス性及び拡張性を考慮したエンジンのモジュール化構想をメインに、POS各部のコンセプトセレクションをまとめ、POSの標準化と共通化設計を実現した。

主な特長は、次のとおりである。

- (1) 高速性能と拡張性の充実(簡単にアップグレード可能)
- (2) 使いやすく、より優しいデザイン
- (3) 環境に優しい鉛フリー
- (4) トータルコストの削減

POS ターミナル WILLPOS™ M-7000  
WILLPOS™ M-7000 POS terminal

### ● デジタル高速複合機 e-STUDIO 520/600/720/850



オフィスからの、特に多量な印刷、スキャンの高速化、及び多彩なネットワーク機能の拡大などの要求に対応するため、e-STUDIO シリーズ最上位の高速モノクロ複合機を商品化した。

低TCO (Total Cost of Ownership), 高画質, 及び充実したネットワーク機能の3点を商品コンセプトにした製品で、高信頼性, 低ランニングコスト, リーズナブルな本体価格の提供により業界No.1<sup>(注)</sup>の低TCOを実現し、小粒径トナーや新規画像処理技術の採用により業界No.1レベル<sup>(注)</sup>の高画質を実現した。更に、情報の安全性と信頼性を高めた使い勝手の良い多彩なネットワーク機能も実現した。

(注) 2005年3月現在。

デジタル高速複合機 e-STUDIO 520/600/720/850  
e-STUDIO 520/600/720/850 multifunctional peripherals

## ● デジタルカラー複合機 e-STUDIO 281c/351c/451c

e-STUDIO 3511/4511の後継として、そのコンセプトを踏襲し、より多くの顧客がカラー機を利用できるように28枚/minの普及モデルを追加した、高画質デジタルカラー複合機を商品化した。

主な特長は、次のとおりである。

- (1) モノクロは28～45枚/min、カラーは11枚/minの快速プリント
- (2) 徹底した操作性の追及と情報セキュリティへの対応
- (3) プリントジョブ待ち時間を当社従来比で1/2に短縮、及び自動原稿読取り速度の向上
- (4) 新開発の小型自動両面原稿送り装置による高速読取り
- (5) 新たにBluetooth™を加えた無線機能
- (6) 転写フレーム構造による高画質とイージーメンテナンス



デジタルカラー複合機 e-STUDIO 281c/351c/451c  
e-STUDIO 281c/351c/451c color multifunctional peripherals

## ● 産業印刷用 高速インクジェットプリントヘッド CA4

産業印刷用インクジェットプリンタにおける生産性（高速印刷）、高印字品質（階調性）の要求に対応するため、オンデマンドピエゾ方式インクジェットプリントヘッドの新機種 CA4を商品化した。

外形及びインクや電気接続などのインタフェースは従来機種と互換性があり、既存顧客の機種変更に容易に対応できるよう設計されている。

主な特長は、次のとおりである。

- (1) 1～15ドロップの多彩な階調モードを実現
- (2) 標準7ドロップモードの印刷速度において従来機種比1.3倍を実現
- (3) 1ドロップモードの最大印刷速度において、従来機種比2倍を実現
- (4) 従来機種の高着弾精度及び高信頼性を踏襲

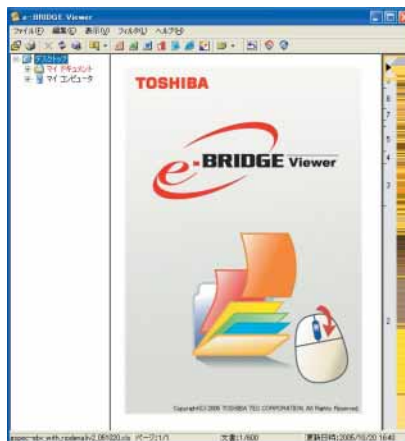


インクジェットプリントヘッド CA4  
CA4 inkjet printing head

## ● ドキュメントビューア e-BRIDGE Viewer

マウスのホイールをくるくると回すだけで、目的の文書を簡単に見つけることができるソフトウェア“ドキュメントビューア e-BRIDGE Viewer”を開発した。

文書を新しいものから順に積み重ね、めくるように表示する直感的でわかりやすい“くるくる機能”が最大の特長である。目的の文書を見つけたら、その場でダブルクリックするだけで、対応する編集アプリケーションを起動させることもできる。当社のデジタル複合機 e-STUDIO シリーズのファイリングボックス機能とも連携しており、文書の電子化が進むオフィスで、文書のスムーズな検索と効率的な活用をサポートする。



e-BRIDGE Viewerのメイン画面  
Main screen of e-BRIDGE Viewer